

防振架台仕様書



型式	N-SPH40YSA			
機器				

機器質量				

現場名				

系統名				

架台質量			△ ⁴ △ ¹ 47 kg	
防振材	NS250-100	△ ¹ 8 個		
上ベース	□60x30xt2.3	21.4 kg		
下ベース	□60x30xt2.3	20.6 kg		

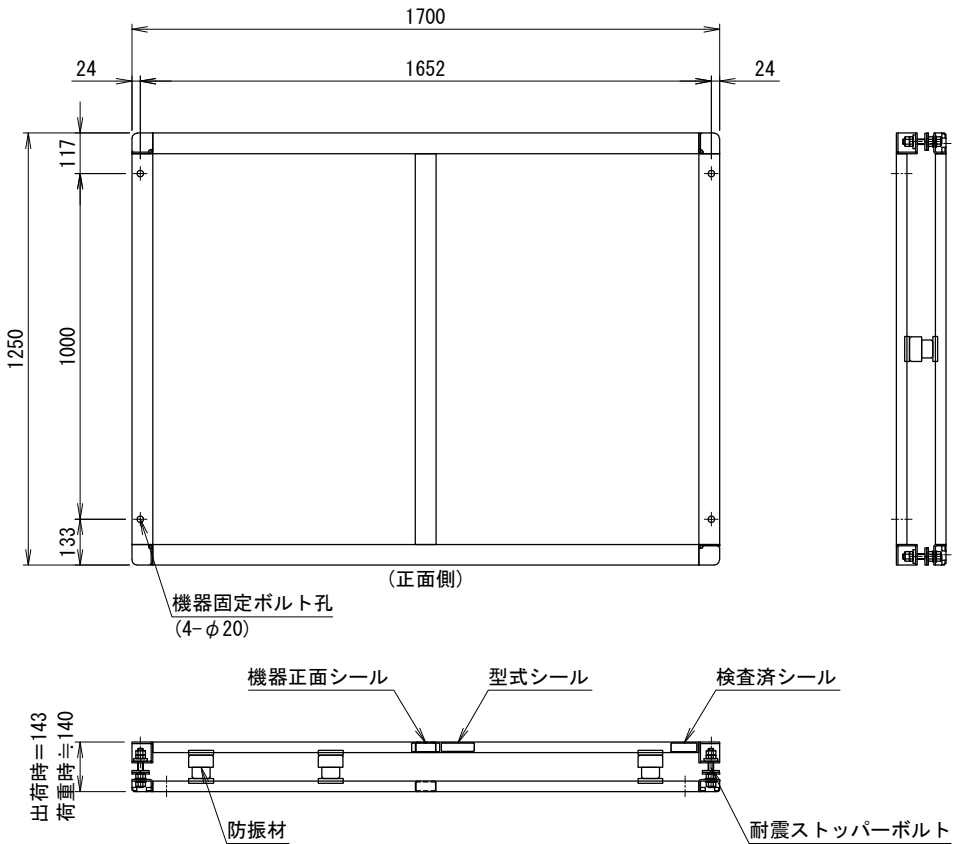
耐震ストッパーボルト	M16	4 本		
耐震基準	△ ⁴ 2.0 G			
表面処理	焼付塗装 黒(半艶)			

適用地域	標準地域(室内)			
<付属品>				
機器固定ボルト	溶融亜鉛めっき			
M16x80L	(平W, 角W, NTx2付)	4 組		

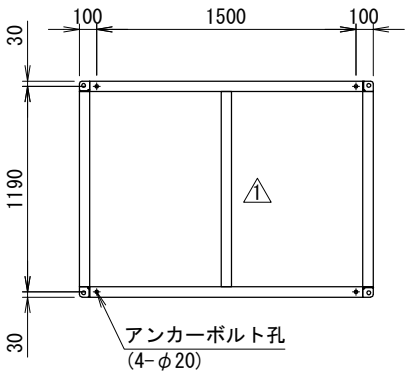
<備考>				

番号	日付	改訂記事		
△ ¹	'14.09.04	質量・防振材選定・アンカー寸法図訂正		
△ ²	'15.01.09	型式追加		
△ ³	'15.03.27	型式更新		
△ ⁴	'19.04.23	耐震基準変更・架台質量訂正		
△ ⁵	'20.03.11	注記更新		
発行日		承認	設計	作図
'14.08.21		藤田	金澤	金澤
ネミー株式会社				

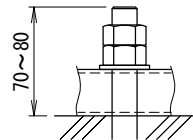
図番	1-HTE347			



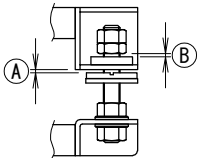
＜アンカー寸法図＞ SCALE= 1:30



＜アンカー＞(参考)
接着系アンカー(M16)
有効埋込：110mm以上



＜ストッパー＞



＜注記＞

- 架台の据え付け
据付面の水平を確保願います。
不連続基礎や鉄骨への設置では支持面積を極力
広くしてください。
- アンカーボルトは含まれておりません。
先様にご用意ください。
- 防振材の初期配置は理論上のものです。
状況に応じてレベル調整をお願い致します。
レベル調整は防振材の移動で行います。
- ストッパーの調整
機器設置後に左図 ①② 共に1~2mm程度
隙間を開けてください。
- 品質改善のため製品の仕様は予告無く変更する
場合があります。